

## 日経未来面 世界一、来たくなる国、日本へ 2010-5-31

7AWK1140 高橋 彩美

海外を旅行してご飯を食べた時に、やはり日本に勝る食べ物はないといつも思っている。日本食は世界でも人気のあるスシを始め、お好み焼き・ラーメン・カツ丼など数え切れない程日本を代表するご飯がある。他の国でこれほど美味しく、自分の国を代表出来るご飯がある国があるだろうか。日本に来た外国人で日本食が美味しくないという人は聞いたことがないし、また日本食を食べに日本にやってくる。ご飯が美味しければ、その国のイメージアップにもなるし、なにより日本での生活を楽しめる。よって、もっと世界中の人達に日本食の美味しさを知ってもらい、日本食が世界一だと思わせる国にしたい。

冨岡みなみ

日本に観光に訪れる外国人はきっと日本の文化や歴史に興味がある人が多いと思う。そのような観光客はきっと主に京都や奈良などの歴史的建造物が多い土地へ行くことだろう。確かに、そこへ行けば直に歴史を見ることができ、彼らを満足させることができるであろう。しかし、日本の文化を知りたい又は日本の文化に直接触れてみたいのであれば、私は是非外国人の方々にホームステイをして頂きたい。ホームステイと言えば、学生が語学を学ぶための滞在方法に思われるが、年齢関係なく様々な国の人に日本での暮らしを味わってもらいたい。しかし、この場合、ホームステイする土地は田舎に限定したいと思う。日本の田舎には昔から続く文化や習慣が数多く残っている。これからの日本の観光は「日本の田舎」に支えてもらうのも1つの方法ではないだろうか。

8AWK1150 瀧 優希

まず初めに、コンベンションセンターを作り、外国人観光客や現在住んでいる外国人向けに、日本を知ってもらい詳細情報を提供出来る場を設けるべきである。日本の観光地やイベントはあるが、外国人にしてみれば、母国語の表記が少ない日本は観光しにくだろう。また、表記がある場所を観光してしまえば、再び訪れる、リピーターが増えない。しかし、どの観光地や飲食店などでも、外国語表記をすぐに増やそうとするのは難しい。そこで、コンベンションセンターを用い、そこをメイン観光地に、地方の観光地へ訪れやすいように、訪れた国の人々それぞれの母国語もしくは英語での詳細情報提供を行うといいだろう。詳細情報とは観光地がどのような場所かだけでなく、交通機関や近場の店、飲食店などの情報も組み込まれているものがいだろう。

阿部未空

私が行きたい国・地域には、ほとんど昔からその地域にある、古いものがある場所が多い。ヨーロッパの人気観光地を考えると、やはりその手のものが多い気がする。それと比較すると、日本はほとんどコンクリート化され、至る所を車が走っている。それも日本の風景だと言えるが、オリジナリティーに欠ける気がする。100年前の外国人達は、「ジャポニズム」という自分達と違う文化に惹かれ、憧れた。現代はどうだろう。日本の観光地にも沢山観光客は来ているが、彼らは一体、日本の何を見に来ているのだろうか。孤立した島国の独自の文化が今も生きていれば、他国の人々はもっとこの国に関心が湧くのではないだろうか。

山田和樹

日本に人を来させるためには、それ相応の魅力が必要です。私としては、日本がこれまで築いてきたアニメーションや漫画などの文化を、より強く世界に発信できるようにしていけばよいのではないかと考えます。そもそも、日本は無資源国であり、資源として人材しか基本的には存在しません。その人材の分野で、非常に高い評価を受けているのが技術面です。ならば、その技術面を学びたいと言う人に来てもらうことができれば、それは国内の技術促進にもつながるのではないのでしょうか？